

小型トラックの方向指示器、燃料装置のリコールについて

平成 25年7月25日

リコール届出番号3193

平成25年7月25日、UDトラックス株式会社に車両を供給している日産自動車株式会社が下記のリコールを国土交通省に届出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

①

ドアに組み付けている方向指示器において、バルブとソケットの接点端子の接圧が低いため、方向指示器を作動させたままドアの開閉を頻繁に繰り返した場合、接点が発熱して端子が破損するものがあり、そのまま使用を続けると、最悪の場合、当該方向指示器が作動しなくなるおそれがあります。

②

ディーゼルエンジン搭載車のプライミングポンプにおいて、成形時の残留応力が高いものがあるため、使用過程におけるオゾン劣化により亀裂が発生することがあります。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が貫通して、駐車中に燃料が漏れ、エンジンの始動が困難になるおそれがあります。

2. 改善の内容

①

全車両、当該方向指示器（左右）を対策品と交換します。

②

全車両、当該プライミングポンプを対策品と交換します。

3. 対象車両

- 日産自動車株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している小型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	通称名	サービスキャンペーン対象車の車台番号の範囲及び製作期間	対象台数	備考
PDG-NSZ2F24 PKG-NSZ2F24 SKG-USZ2F24	「コンドル」	SZ2F24-500101～SZ2F24-560018 平成19年8月8日～平成24年11月8日	71	① 32 ② 70
PDG-NSZ5F24 PKG-NSZ5F24 SDG-USZ5F24		SZ5F24-500101～SZ5F24-560014 平成19年7月13日～平成24年11月9日	84	① 43 ② 83
PDG-NSZ1F24 PKG-NSZ1F24 SKG-USZ1F24		SZ1F24-500101～SZ1F24-560002 平成19年8月8日～平成24年6月21日	16	① 3 ② 16
PDG-NSZ4F24 PKG-NSZ4F24 SDG-USZ4F24		SZ4F24-500101～SZ4F24-560002 平成19年12月6日～平成24年10月5日	6	① 2 ② 6
CBF-NSQ2F24 CBF-USQ2F24		SQ2F24-550001～SQ2F24-560002 平成23年8月6日～平成24年4月4日	4	①
CBF-NSQ1F24		SQ1F24-550001 平成23年7月6日	1	①
PDG-NTZ2F24 PKG-NTZ2F24 SKG-UTZ2F24		TZ2F24-510101～TZ2F24-670001 平成19年8月23日～平成24年9月10日	40	① 12 ② 40
PDG-NTZ3F24 PKG-NTZ3F24 SKG-UTZ3F24		TZ3F24-500001～TZ3F24-560001 平成19年10月3日～平成24年9月10日	21	① 4 ② 21
(計21型式)		(計1車種)	(製作期間の全体の範囲)	(計 243 台)

型式	通称名	サービスキャンペーン対象車の車台番号の範囲及び製作期間	対象台数	備考
		平成19年7月13日～平成24年11月9日		② 236

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

【お問い合わせ先】

UDトラック株式会社 お客様相談室

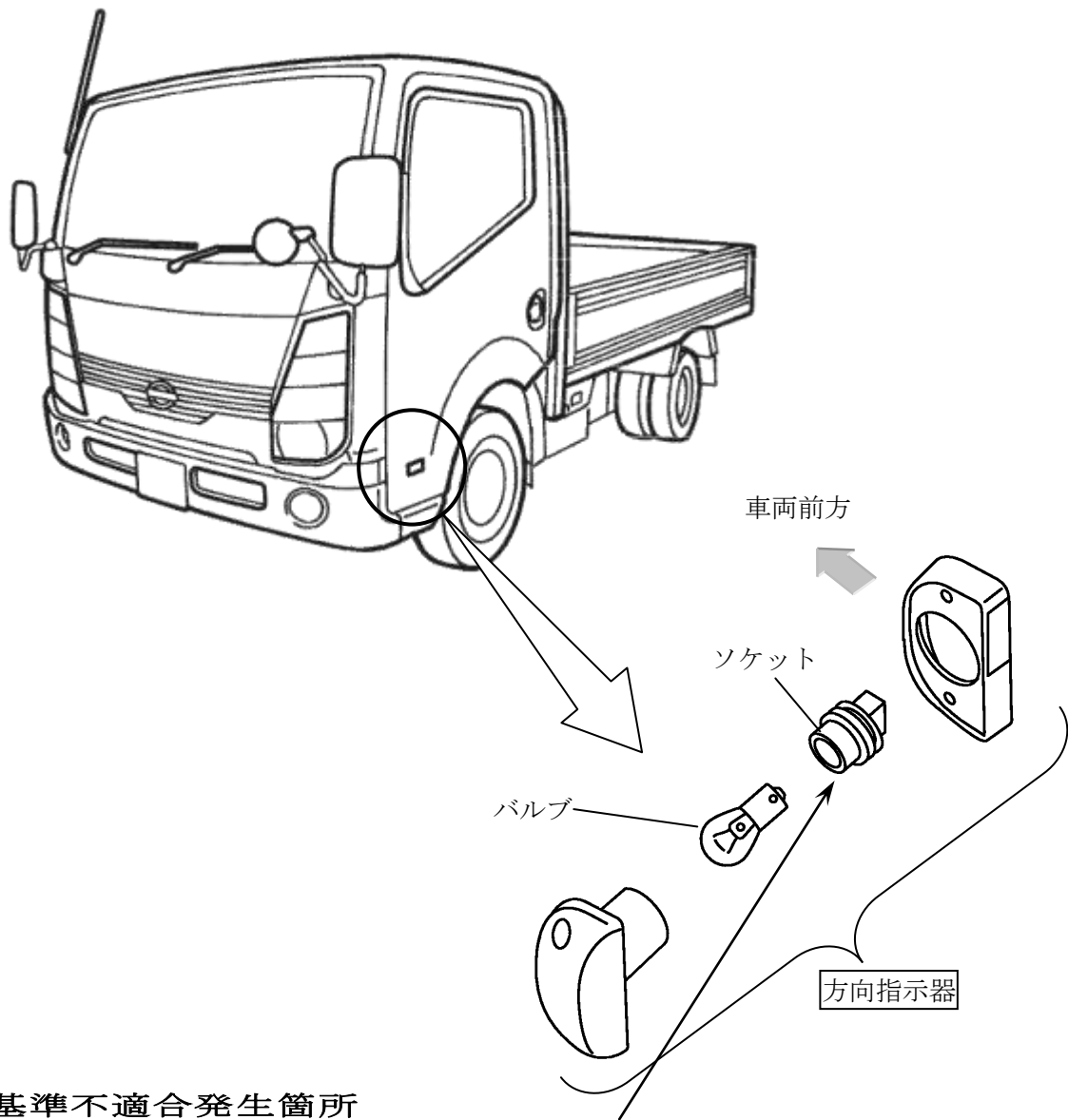
〒362-8523 埼玉県上尾市大字壺丁目1番地

フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

但し、会社休業日を除きます。

改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

ドアに組み付けている方向指示器において、バルブとソケットの接点端子の接圧が低いため、方向指示器を作動させたままドアの開閉を頻繁に繰り返した場合、接点が発熱して端子が破損するものがあり、そのまま使用を続けると、最悪の場合、当該方向指示器が作動しなくなるおそれがある。

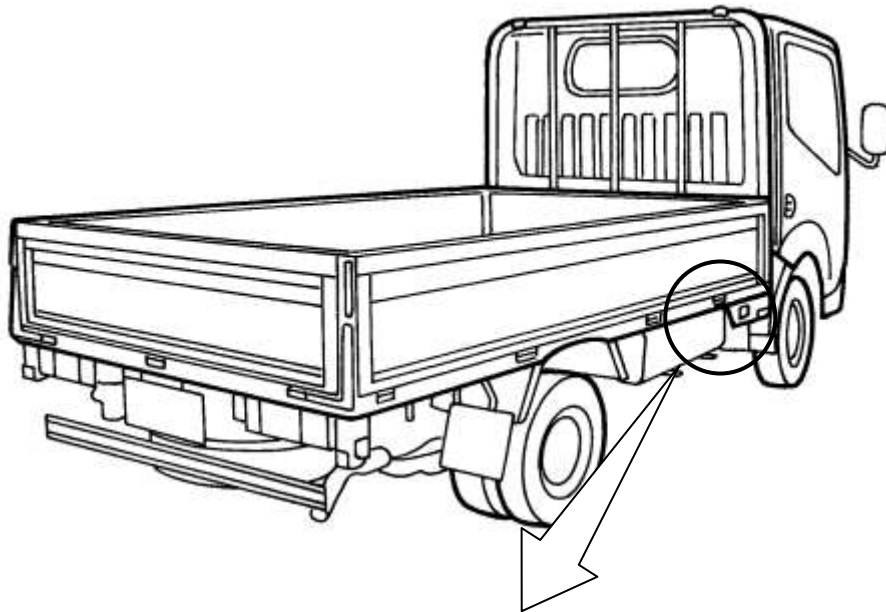
改善の内容

全車両、当該方向指示器（左右）を対策品と交換する。

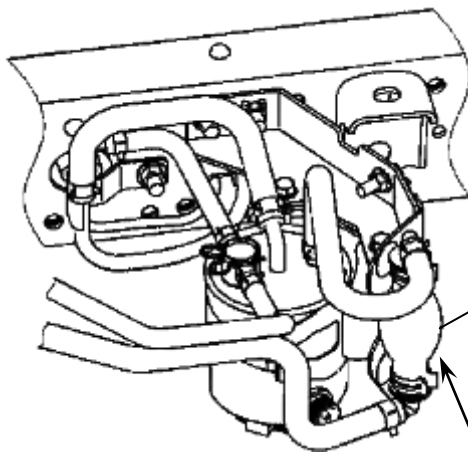
識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、交換部品を示す。

改善箇所説明図②



車両前方



プライミングポンプ

基準不適合発生箇所

ディーゼルエンジン搭載車のプライミングポンプにおいて、成形時の残留応力が高いものがあるため、使用過程におけるオゾン劣化により亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が貫通して、駐車中に燃料が漏れ、エンジンの始動が困難になるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該プライミングポンプを対策品と交換する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、交換部品を示す。